

学校教育目標 「豊かな心と体を鍛え、仲間とともにたくましく生きる力を育てる」

学校だより



～いいこと つづけよう～

令和8年2月27日
第10号

〒078-8238
旭川市豊岡8条6丁目
☎33-5853

冬季オリンピックで得られた感動や学び

校長 北島 裕二

今年度も残り1か月というところまで来ました。これまで、どの学年の子どもたちも本当に頑張ってきたと思います。その中でも、6年生は卒業に向けて、様々な取組を行いつつ、小学校生活を振り返って考える時間もあったことと思います。小さな1年生として入学してから6年間を小学校で過ごし、たくさんの方にチャレンジし、歯を食いしばって頑張り、時には笑顔を爆発させたり、涙を流したりしながら過ごしてきた日々だったことでしょう。卒業式では、堂々と卒業証書を受け取り、胸を張って愛宕小から旅立つことを願っています。

ついこの間、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが閉幕しました。連日の選手の活躍がとても印象的で、朝から感動で涙をこらえきれなかった日がありました。どの競技も人間技とは思えないものばかりで、まさに命の危険を伴うものや、人類ができるレベルを超えていると感じるものなど、見ていてかなりの緊張感や度肝を抜かれる場面、うれし涙や悲しい涙、衝撃など様々な感情を抱かせてもらった約2週間でした。どの選手からも、4年間の集大成という覚悟や気迫が伝わってきました。各種目で3名にしか授与されないメダルは、たった0.1秒、0.1ポイント届かなくてももらうことができないものです。だからこそ、選手たちは生活の全てを競技のために費やすのでしょうか。人生をかけたチャレンジに心から拍手を送りたいです。

オリンピックで感動の場面を見たあとの登校時刻に、校門で子どもたちを迎えながら話すと、多くの子どもたちが「見たよ!」「すごかった!」などと話してくれました。子どもたちにとっても、このオリンピックは非常に印象的なイベントだったようで、うれしく思います。

教員としての見方では、今回のオリンピックは道徳的な価値を学ぶ貴重な機会になったと感じました。教科としての道徳科では、よりよく生きるために必要とされる「道徳的価値」について、発達段階を考慮して、子ども一人一人が道徳的価値観を形成する上で必要なものを「内容項目」として取り上げています。この内容項目は

- 「A 主として自分自身に関すること」
- 「B 主として人との関わりに関すること」
- 「C 主として集団や社会との関わりに関すること」
- 「D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」



の4つに分かれており、学年によって19～22の内容があります。今回のオリンピックでは、5・6年生を見てみると、22の内容のうち、特に

- A(4)「より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと」
- B(8)「日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えること」
- C(18)「他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めること」
- D(22)「よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じること」

などのことを学ぶ機会になった可能性があると感じました。これらは学習指導要領に出ており、文部科学省HPで閲覧できます。興味のある方は、他の内容についてもご覧いただければと思います。4年に一度（夏を合わせると2年に一度）のオリンピックは感動とともに、大きな学びを私たちに与えてくれる存在だと改めて感じる機会になりました。子どもたちも是非、得られた感動や学びを自分の生き方などに生かしてほしいと願っております。

暖かく雪が一気に解ける日があれば、再び積雪の日もあり、春の訪れはもう少し先ようです。皆様におかれましては今後ともお身体に留意され、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

一日入学～入学説明会

て、本校の教育や入学に向けた様々な準備について説明をさせていただきました。同じ時間帯に、新一年生は体育館で愛宕っ子と交流しました。前半は1年生と手遊び歌やじゃんけん列車を楽しみました。後半は5年生と折り紙や風車などの作品作りに取り組み、完成した作品をお土産として持ち帰ってもらいました。一緒に活動することで、自然と打ち解けることができました。愛宕っ子みんなで新一年生の入学を心待ちにしています。

6日（金）に本校入学予定の新一年生と保護者の皆様を迎え、「一日入学」を実施しました。保護者の皆様に対しては、視聴覚室に



スキー学習ボランティア

た。1年生の築山での学習、2年生以上のゲレンデでの学習に、多くの保護者の皆様にお手伝いをいただきました。おかげをもちまして、楽しく、けがなく学習を終えることができました。ありがとうございました。今後も本校の教育活動へのご支援、ご協力をお願いいたします。

1月から実施していたスキー学習ですが、2月13日（金）にキャンモアスキー場で行われた2年生の授業をもって全て終了しました。

ヤングケアラー啓発出前講座

相談サポートセンター」の加藤さんと「北海道ケアラズ」の藤田さんをお迎えし、お二人から「ヤングケアラー」についてお話を聞かせていただきました。子どもたちは、小学6年生の15人に1人がヤングケアラーに当たるという調査結果があること、自分の身近にそういう友達がいるかもしれないということを知りました。そして、友達に相談されたり、自分自身が困ったりしたときには信頼できる大人に相談することが大切であること、困っている子どもを助ける仕組みがあることを学びました。授業後には、「ヤングケアラーについて知ることができた。」「ヤングケアラーって多いんだなと思いました。」「もし困っている人がいたら、声を掛けてあげたい。」「困ったときには相談します。」など、この時間で学んだことや感想を講師のお二人へ伝えました。

17日（火）に、4年生を対象にヤングケアラーについて学ぶ出前講座を行いました。講師として、「北海道ヤングケアラー



児童会役員選挙

に役割を果たしていく決意にあふれる姿でした。その後、投票が行われ、8名全員が信任されました。新役員の初仕事は、来月行われる「6年生を送る会」です。これから一年間、愛宕っ子のリーダーとして活動していきます。

18日（水）に令和8年度の児童会役員選挙を行いました。どの候補者も、堂々と自分の公約を語り、愛宕っ子の代表として、みんなのため



3月の主な予定

2日（月）交通安全街頭指導
4日（水）朝会
5日（木）6年生を送る会

17日（火）同窓会入会式
19日（木）第52回卒業式
25日（水）修了式 離任式